

第28回造血器腫瘍研究会プログラム

会期

1日目：2023年1月26日（金） 12:55 ～ 19:00（受付開始 11:30～）

2日目：2023年1月27日（土） 9:00 ～ 16:10

研究会 会場

ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター
（滋賀県大津市におの浜1-1-20）

懇親会 会場

日時

1月26日（金） 19:30～21:30

場所

レストランオペラ

（滋賀県大津市打出浜15-1 びわ湖ホール 2F）

* 研究会会場から連絡通路を歩いて徒歩3分

会費

参加費：2,000円 / 懇親会費：6,000円

世話人：東京薬科大学生命科学部 腫瘍医科学研究室 原田 浩徳

第28回造血器腫瘍研究会事務局

〒192-0392

東京都八王子市堀之内1432-1

東京薬科大学 腫瘍医科学研究室

TEL/FAX：042-676-7121

Email：shuyo.2024@gmail.com

会場へのアクセス



【近隣からの所要時間】

JR大津駅から京阪・近江バス
〔草津駅西口行〕または〔石山駅行〕
「大津署前」下車 約10分

JR大津駅からタクシー約5分

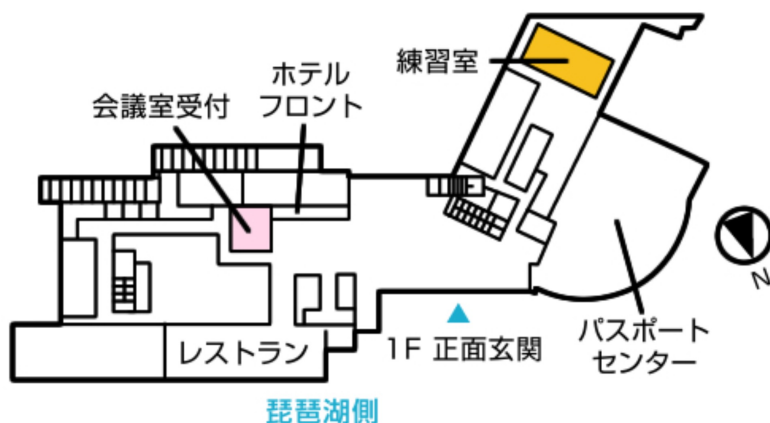
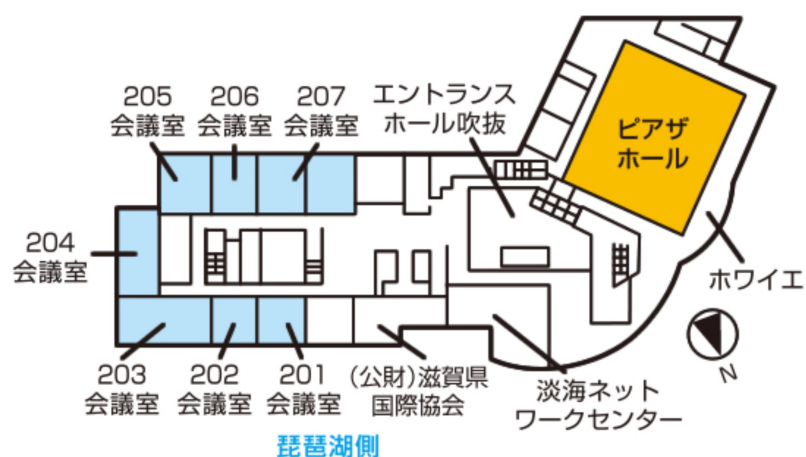
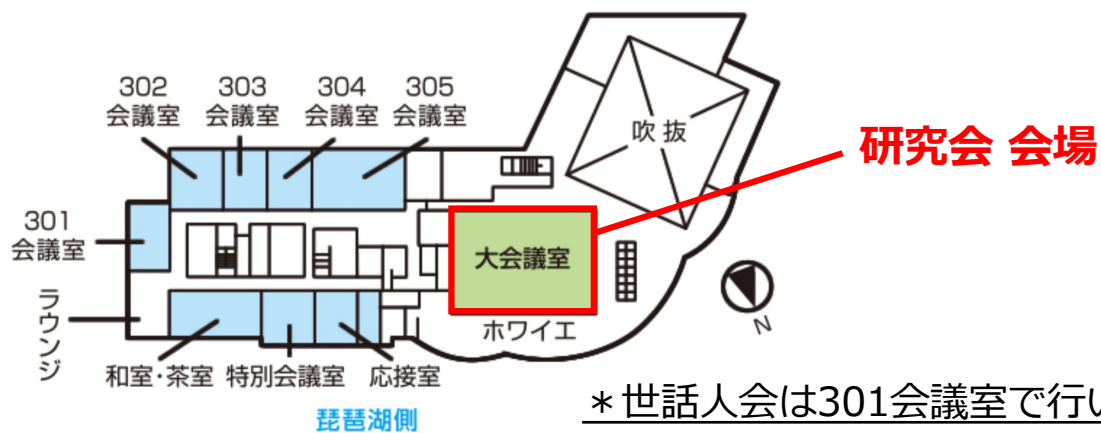
JR膳所駅から徒歩約12分

京阪電車石場駅から徒歩約5分

名神大津インターから約7分

地下駐車場77台（有料）

会場MAP



発表用PC・変換コネクタについて

確認中

発表時間

発表時間 --- 12分
質疑応答 --- 3分

WiFi

確認中

受付開始時間

1月26日（金） 11:30～
1月27日（土） 8:30～

参加費・懇親会費のお支払い方法

参加費 2,000円/懇親会費 6,000円を
それぞれ別の封筒に入れて参加受付時に
お支払いお願いいたします

【Day1】

開会の挨拶（北林一生）

Session.1 造血制御①（座長：平位 秀世）

13:00
}

1. 免疫調節による造血幹細胞エイジング制御機構の解明

田所優子（たどころ ゆうこ）¹, 平尾敦¹

¹金沢大学 がん進展制御研究所

2. 急性期骨髄炎症応答におけるトロンボポエチンの役割

矢作綾野（やはぎ あやの）¹, 望月牧子¹, 横溝智雅¹, 石津綾子¹

¹東京女子医科大学 顕微解剖学

3. Tie2ハプロ不全による骨髄異形成症候群の抑制効果

平山真弓（ひらやま まゆみ）¹, 須田年生¹, 指田吾郎¹

¹熊本大学 国際先端医学研究機構

4. 造血器腫瘍における骨髄微小環境制御機構の解析

林康貴（はやし やすたか）¹, 野村真樹¹, 福本未記¹, 臧維嘉¹, 馬淵洋²,
水野聖哉³, 山崎博未¹, 伊藤裕美¹, 小池優依¹, 井上大地¹

¹神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 血液・腫瘍研究部

²藤田医科大学 医学部 臨床再生医学講座 先端医療研究センター

³筑波大学医学医療系 トランスボーダー医学研究センター/生命科学動物資源センター
実験動物学研究室

Session.2 骨髄系腫瘍①（座長：中村 卓郎）

14:00
}

5. スクレオポリン融合遺伝子産物の新たな機能

岡正啓（おか まさひろ）¹

¹医薬基盤・健康・栄養研究所

6. NUP98-DDX10白血病における核小体局在タンパク質NOL10の重要性

島豊（しま ゆたか）¹, 佐々木一樹², 山形和恒¹, 北林一生¹

¹国立がん研究センター 造血器腫瘍研究分野

²国立がん研究センター

7. Bahcc1はMLL-ENL関連白血病発症におけるエピジェネティック経路の異常において重要である

小埜良一（おの りょういち）¹, 中村彰秀², 野阪哲哉¹

¹三重大学大学院医学系研究科 感染症医学・分子遺伝学

8. RUNX1とFUSによる相分離を介した白血病抑制機構

大里元美（おおさと ともみ）¹, Bibek Dutta², Selvaraj Saravanakumar³, Shang Li³, Chng Wee-Joo²

¹熊本大学国際先端医学研究機構/くまもと県北病院

²National University of Singapore

³Duke-NUS Medical School

15:00

〜

15:30

〜 休憩 〜

Session.3 リンパ系腫瘍①（座長：岩間 厚志）

15:30

〜

16:30

9. アグレッシブNK細胞白血病のトランスフェリン依存性は細胞外アミノ酸の流入量によって規定される

柳谷稜（やなぎや りょう）¹, 幸谷愛²

¹東海大学医学部血液腫瘍内科学講座

²東海大学医学部先端医療科学

10. Regulatory mechanisms of TAL1 in T-cell acute lymphoblastic leukemia

三田貴臣（さんだ たかおみ）¹

¹名古屋市立大学・血液腫瘍内科

11. TAL1スーパーエンハンサー変異を有するT-ALLにおいてKLF4はTAL1の発現を抑制する

能浦三奈（のうら みな）¹, 早川文彦¹

¹名古屋大学大学院医学系研究科 細胞遺伝子情報科学講座

12. ZNF384融合蛋白質はRGS1の発現を上昇させCXCL12シグナルを阻害する

早川文彦（はやかわ ふみひこ）¹, 山田千晴¹, 岡田健太郎¹, 大平晃也¹, 能浦三奈¹

¹名古屋大学大学院医学系研究科 細胞遺伝子情報科学講座

Session.4 創薬①（座長：黒川 峰夫）

16:30

〜

17:30

13. カルシウム制御因子Atp2a2は骨髄系腫瘍においてin vivo特異的に増殖を抑制する

志村瑠香（しむら るか）¹, 田村萌¹, 山本圭太¹, 北村俊雄², 合山進¹

¹東京大学大学院 新領域創成科学研究科

²東京大学 分子主要薬学社会連携講座/神戸医療推進機構先端医療研究センター

14. 骨髄異形成症候群での血小板減少症治療薬同定

小林大貴（こばやし ひろき）¹，小溝悠太¹，渡邊七海¹，上村（青柳）泰成¹
結城加奈子¹，林嘉宏^{1,2}，原田結花^{1,3}，原田浩徳^{1,4}

¹東京薬科大学 腫瘍医科学研究室

²立命館大学 腫瘍病態制御学研究室

³都立駒込病院 臨床検査科

⁴都立駒込病院 血液内科

15. ENL変異型Wilms腫瘍の発症メカニズムの解明および新規分子標的治療法の開発

小俣洋介（こまた ようすけ）¹

¹国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点がんメタボロミクス研究室

16. DNAメチル化阻害薬によるウイルス由来のマウス自然発ガンに対するがん予防効果

山本雄大（やまもと ゆうた）¹，渡邊達郎²，倉橋祐樹²，嬉野博志¹，蒲池和晴¹
城戸口啓介¹，川副和紀¹，木村晋也¹

¹佐賀大学 医学部 血液呼吸器腫瘍内科

²佐賀大学 医学部 創薬科学共同研究講座

17:30

}

18:00

～ GROUP PHOTO ～

18:00

}

19:00

特別講演（座長：原田浩徳）

心に残る実験～Lessons from Experiments～

大阪大学 感染症総合教育拠点 特任教授
菊池 章先生

【Day2】

Session.5 造血制御②（座長：平尾 敦）

9:00
～
10:15

17. クロマチンリモデリング因子BRD9の造血における生物学的意義

西村耕太郎（にしむら こうたろう）¹, 肖慕然¹, 野村真樹¹, 近藤伸二², 臧維嘉¹, 重廣司³, 張一帆¹, 小池優依¹, 伊藤裕美¹, 雑賀渉¹, 伊川友活³, 横山明彦⁴, 井上大地¹

¹神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター 血液・腫瘍研究部

²国立遺伝学研究所

³東京理科大学生命医科学研究科免疫アレルギー部門

⁴国立研究開発法人国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点

18. 抗酸化タンパク質セレノプロテインによる造血制御機構

青山有美（あおやま ゆみ）^{1,2}, 山崎博未¹, 西村耕太郎¹, 臧維嘉^{1,2}, 小池優依¹, 伊藤裕美¹, 福本末記¹, 高折晃史², 井上大地¹

¹神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター 血液・腫瘍研究部

²京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学

19. 変異胚性幹細胞より同定した新規遺伝子Ahedの機能と造血器腫瘍との関連

中井りつこ（なかいいりつこ）¹, 横田貴史^{1,2}, 数藤孝雄^{1,3}, 竹田潤二⁴, 保仙直毅¹

¹大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

²大阪国際がんセンター 血液内科

³大阪医療センター 血液内科

⁴大阪大学微生物病研究所

20. 単核貪食細胞分化におけるDNAメチル化に着目したエピゲノム解析

山崎貴弥（やまさき たかや）¹, 西山晃¹, 黒木心和¹, 田村智彦¹

¹横浜市立大学大学院 医学研究科 免疫学教室

21. IRF8発現量に依存した単核貪食細胞系分化の改訂モデル

久米宏明（くめひろあき）¹, 奥田博史¹, 市川珠理¹, 山崎貴弥¹, 田村智彦¹

¹横浜市立大学大学院 医学研究科 免疫学教室

10:15
～
10:25

～ 休憩 ～

Session.6 リンパ系腫瘍② (座長: 早川 文彦)

- 10:25
11:25
- 22. 多発性骨髄腫の治療抵抗性に関わる不均一性の解明および新規治療標的の探索**
神谷高博 (かみや たかひろ)^{1,2}, 大島基彦¹, 小出周平¹, 網代将彦³, 中島やえ子¹, 山下真幸¹, 土岐典子⁴, 吉見昭秀³, 片岡圭亮^{2,5}, 岩間厚志¹
- ¹東京大学医科学研究所 幹細胞分子医学分野
²慶應義塾大学 医学部 血液内科
³国立がん研究センター がんRNA研究分野
⁴東京都立駒込病院 血液内科
⁵国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野
- 23. 単一細胞解像度でのT濾胞ヘルパー細胞リンパ腫の腫瘍細胞不均一性と腫瘍進化の解明**
須摩桜子 (すま さくらこ)¹, 末原泰人¹, 藤澤学², 安部佳亮³, 槇島健一¹, 坂本竜弘³, 千葉滋³, 坂田 (柳元) 麻実子³
- ¹筑波大学附属病院 血液内科
²Centre for Lymphoid Cancer, BC Cancer
³筑波大学医学医療系 血液内科
- 24. ALK陽性未分化大細胞リンパ腫に対するアレクチニブとDNA脱メチル化剤の併用効果**
川副和紀 (かわそえ かずき)¹, 渡邊達郎¹, 吉田奈央¹, 山本雄大¹, 倉橋祐樹¹, 城戸口啓介¹, 嬉野博志², 蒲池和晴³, 倉橋佑紀¹, 木村晋也¹
- ¹佐賀大学 創薬科学共同研究講座
²広島大学 医学部 血液内科
³佐賀大学 医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科
- 25. 成人T細胞白血病・リンパ腫のエピゲノム異常におけるメチオニン代謝の関与**
渡邊達郎 (わたなべ たつろう)¹, 山本雄大¹, 城戸口啓介¹, 蒲池和晴¹, 嬉野博志¹, 倉橋祐樹², 末岡榮三朗¹, 木村晋也¹
- ¹佐賀大学
²大原薬品工業

11:25
11:35

～ 休憩 ～

Session.7 骨髄系腫瘍② (座長: 松井 啓隆)

- 11:35
12:50
- 26. 分岐鎖ケト酸代謝物による翻訳後修飾を介した白血病細胞分化制御**
篠永りりこ (しのなが りりこ)^{1,2}, 松浦顕教¹, 黒田逸月^{1,2}, 岸本天寧^{1,2}, 服部鮎奈¹, 伊藤貴浩¹
- ¹京都大学医生物学研究所
²京都大学薬学研究科

27. TRAF6による代謝恒常性制御は白血病進展に寄与する

武藤朋也（むとう ともや）¹, 松井慎一郎², 李千尋², Lyndsey C Bolanos³
Kwangmin Choi³, 吉見明秀¹, 横手幸太郎², Daniel T. Starczynowski³
堺田恵美子²

¹国立がん研究センター研究所 がんRNA研究分野

²千葉大学大学院医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学

³Division of Experimental Hematology and Cancer Biology, Cincinnati Children's
Hospital Medical Center, Cincinnati

28. ヌクレオフォスミン変異体（NPMc）の作用機序

北林一生（きたばやし いっせい）¹, 相川祐規子¹, 山形和恒¹, 島豊¹, 黒木瑤子¹
黒滝大翼², 田村智彦³, 古寺哲幸⁴

¹国立がん研究センター

²熊本大学

³横浜市立大学

⁴金沢大学

29. AMLにおけるEVI1の発現制御因子の網羅的探索

林田裕樹（はやしだ ひろき）¹, 正本庸介¹, 日野俊哉¹, 森田剣¹, 黒川峰夫¹

¹東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科

30. ダウン症関連AMKLにおけるSTAG2・EZH2遺伝子変異の病因論的意義

鈴木雄太郎（すずき ゆうたろう）¹, 中島やえ子¹, 大島基彦¹, 黒澤修兵¹, オラリズク
越智陽太郎², 昆彩奈², 伊藤悦朗³, 小川誠司², 岩間厚志¹

¹東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター幹細胞分子医学

²京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座

³弘前大学大学院医学研究科 地域医療学講座

12:50

}

13:35

～ 休憩 ～

Session.8 造血異常（座長：中島 秀明）

13:35

}

14:50

31. GATA2遺伝子ヘテロ変異による造血幹細胞の老化促進

鈴木未来子（すずき みきこ）¹, 佐藤佳歩², 中村華心², 野本恵莉香², 長沼杜羽子²
朱林傑², 平野育生², 清水律子²

¹東北大学大学院 医学系研究科 RIセンター

²東北大学大学院 医学系研究科 分子血液学

32. 骨髄不全をもたらすSamd9/9L変異体のTGFβシグナル攪乱メカニズム

長町安希子（ながまち あきこ）¹, 金井明教², 神力悟³, 松井啓隆⁴, 伊川友活⁵
稲葉俊哉¹

¹広島大学原医研 がん分子病態研究分野

²東京大学

³熊本大学

⁴国立がん研究センター

⁵東京理科大学

33. E3ユビキチンリガーゼ遺伝子Cop1KOマウスにおける造血異常

角南義孝（すなみ よしたか）¹，中村卓郎¹

¹東京医科大学医学総合研究所

34. 単球造血およびFLT3-ITD白血病モデルにおけるC/EBPβの機能

横田明日美（よこた あすみ）¹，空谷優希¹，赤石佳音¹，佐藤水萌¹，平位秀世¹

¹東京薬科大学 生命科学部 幹細胞制御学

35. DDX41バリエントを伴う造血器腫瘍の発症機序

松井啓隆（まつい ひろたか）¹

¹国立がん研究センター中央病院

14:50

}

15:00

～ 休憩 ～

Session.8 骨髄系腫瘍③（座長：北林 一生）

15:00

}

16:00

36. FOXOシスエレメントは白血病細胞特異的な分化誘導に有望な標的である

倉吉健太（くらよし けんた）¹，上野将也¹，平尾敦¹

¹金沢大学がん進展制御研究所 遺伝子・染色体構築分野

37. PRC2を介したアポトーシス回避機構はinv (3) / t(3;3) と-7を有する MDS/AMLの治療標的である

國本博義（くにもと ひろよし）¹，三浦彩華¹，匂坂麻衣子²，伊藤美恵子²，本間大輔³，堤信二³，佐久間敬之¹，大橋卓馬¹，寺中寛¹，池田順治⁴，遠矢嵩⁵，原田結花⁶，土岐典子⁵，Sheng F. Cai⁷，吉見昭秀⁸，後藤裕明²，Ross L. Levine⁷，中島秀明¹

¹横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科

²神奈川県立こども医療センター 臨床研究所

³第一三共株式会社 創薬情報科学研究所

⁴横浜市立大学医学部 小児科

⁵がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科

⁶がん・感染症センター都立駒込病院 臨床研究支援室

⁷Leukemia Service, Department of Medicine, Center for Hematologic Malignancies, Memorial Sloan Kettering Cancer Center

⁸国立がん研究センター がんRNA研究分野

38. HDAC7 is a potential therapeutic target in Acute Erythroid Leukemia

張文宇（チョウ ブンウ）¹，山本圭太¹，張育瑄¹，薮下知宏²，北村俊雄^{2,3}，合山進¹

¹東京大学大学院 新領域創成科学研究科

²東京大学 分子腫瘍薬学社会連携講座

³神戸医療推進機構先端医療研究センター

39. 急性骨髄性白血病においてPRDM16による代謝リプログラミングはシタラビン耐性を誘導する

池田順治 (いけだ じゅんじ)¹, 國本博義², 齋藤祐介³, 辻本信一¹, 黒沢貴之¹, 竹内正宣¹, 三浦彩華², 村上紘一⁴, 加藤生真⁵, 菱木貴子⁶, 早川典代⁷, 松浦友美⁷, 多胡めぐみ⁸, 横山明彦⁹, 吉田健一¹⁰, 富澤大輔¹¹, 宮野悟¹², 多和昭雄¹³, 足立壮一¹⁴, 小川誠司¹⁵, 林泰秀¹⁶, 柴徳生¹, 田村智彦⁴, 伊藤秀一¹, 中島秀明²

¹横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学

²横浜市立大学大学院医学研究科幹細胞免疫制御内科学

³北海道大学病院がん遺伝子診断部

⁴横浜市立大学大学院医学研究科免疫学

⁵横浜市立大学大学院医学研究科分子病理学

⁶慶應義塾大学医学部医科学

⁷慶應義塾大学医学部臨床研究推進センター

⁸慶應義塾大学薬学部薬学科

⁹国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点がんメタボロミクス研究室

¹⁰国立がん研究センター研究所がん進展研究分野

¹¹国立成育医療研究センター小児がんセンター血液腫瘍科

¹²東京医科歯科大学M&Dデータ科学センター

¹³東大阪市荒本平和診療所

¹⁴京都大学大学院医学研究科

時期世話人の挨拶 (横山 明彦)

閉会の挨拶 (北林 一生)